

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和5(2023)年度第1回みよし市スポーツ推進審議会		
開催日時	令和5(2023)年6月30日(金) 午後3時30分から午後5時まで		
開催場所	三好公園総合体育館 会議室		
出席者	(委員) 井澤悠樹、縄田亮太、山中繁、中井崇之、清田由雅、 太田律子、柴田雅文、水野伊津子 (事務局) 増岡潤一郎教育長、富田泰隆教育部長、林幸男スポーツ課長 木野孝紀副主幹、嘉見俊宏主任主査 (傍聴者) なし		
次回開催予定日	令和6(2023)年6月		
問合せ先	教育部スポーツ課(担当:木野・嘉見) 電話:0561-32-8027		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録全文 ・議事録要約 	要約した理由	
審議経過	1 委嘱状交付 2 あいさつ 3 報告事項 (1) 令和4(2022)年度みよし市スポーツ事業実績について (2) 令和5(2023)年度みよし市スポーツ事業計画・予算について (3) 令和5(2023)年度スポーツ推進計画の実施について (4) スポーツアンケート調査の実施について 4 その他		

発言者	発言内容
林課長	1 委嘱状交付 はじめに今年度、西垣委員に代わり中井委員、都築委員に代わり平川委員が新しく委員に就任されましたので委嘱状の交付を行います。委員を代表して、中井委員へ増岡教育長から交付いたします。中井委員はその場でご起立願います。 《交付者:教育長》 会に先立ちまして、スポーツ推進審議会の概略を説明いたします。本日本日お配りした両面刷りの資料「みよし市スポーツ推進審議会条例」をご覧ください。

	<p>《委員・事務局職員の順で自己紹介》</p>
林課長	<p>それでは、井澤委員長からご挨拶をお願いします。</p>
井澤委員長	<p>改めまして、新型コロナウイルス感染症により十分な会議が出来ませんでした。来年度はスポーツ推進計画の見直しがあります。また教育長も言っておられましたが、子どもたちのスポーツ環境が大きく動き始めている状況です。ご存知のとおりスポーツは無くしても死なない、生きていく上で必要不可欠ではありません。しかし私たちは生活や人生を豊かにするといった点でスポーツは必要不可欠であるという立場です。</p> <p>また私はスポーツを支えるというよりも創造していく指導者として一人でも多くの人々にスポーツの創造に関わっていただきたいと考えています。そのために審議会として何ができるのか検討していきたいと思っております。このような形の多くの会議は形式的なものが多いですが、私がみよし市のスポーツ推進審議会委員である限りはスポーツ環境がより良くなるように進めてまいります。耳の痛いことも言いますがよろしくお付き合いください。</p>
林課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、議題に入ります。「みよし市スポーツ推進審議会運営規則」第2条第3項に、「委員長は、審議会を代表し、議事その他の会務を総理する」とありますので、ここからは委員長に会の進行をお願いいたします。</p>
井澤委員長	<p>議事に入る前に確認ですが平川委員から提出されました意見書についてはどこで紹介すればよいですか。</p>
木野副主幹	<p>その他の部分で読み上げさせていただきます。</p>
井澤委員長	<p>分かりました。そこで皆さんに意見をいただきどのように対応していけば良いかを話し合います。それでは、資料に基づき進めていきます。本日、審議事項はありません。すべて報告事項であります。最初に「令和4(2022)年度みよし市スポーツ事業実績について」事務局から報告をお願いします。</p>
木野副主幹	<p>3 報告事項</p> <p>はじめに、資料の確認をお願いいたします。</p> <p>委員の皆さまへ郵送にて事前にお渡しさせていただきました、①表紙が次第の会議資料、②令和4(2022)年度審議会の会議録を記載した会議結果、③令和4(2022)年度スポーツ活動に関するアンケート調査の結果、④令和4(2022)年度スポーツ行政概要 スポーツ推進計画です。本日、机上に欠席されている平川委員が提出された意見書と部活動の地域移行に向けての資料、スポーツ祭カラー刷りのチラシです。</p> <p>(1) 令和4(2022)年度みよし市スポーツ事業実績について スポーツ行政概要25ページをご覧ください。 スポーツ課が実施した事業を掲載しております。資料27ページはその他の団体分として、スポーツ協会、カヌー協会事業について掲載しています。 令和3(2021)年度まではコロナ禍で様々な事業が停止しておりました。し</p>

<p>井澤委員長</p> <p>縄田委員</p> <p>林課長</p> <p>縄田委員</p>	<p>かし昨年度はコロナ禍前と同じ事業を行うことができました。この中で特に本市の2大スポーツイベントであるスポーツ祭とマラソン大会は、より市民が参加しやすいイベントにするため実施方法を改善し開催いたしました。</p> <p>新規事業としては行政概要26ページ3月に士別市交流派遣で女子児童による交流を促進するためにバスケット競技での交流を行いました。今後士別市バスケットボールチームを受け入れ相互交流を行う予定です。</p> <p>ホームタウンパートナーとしてサッカーの名古屋グランパス、ラグビーのトヨタヴェルブリッツ、バレーボールのトヨタ自動車サンホークス、ソフトテニスのアドマテックスフィアーズの4チームとスポーツ推進を基軸とした「まちづくり」を行ってきました。さらに令和5(2023)年1月に(株)中日ドラゴンズと協定を結び三好公園野球場で子どもたちへの野球教室を開催しております。</p> <p>行政概要28ページはスポーツ教室の開催状況です。29ページは学校体育施設スポーツ開放の利用状況です。30～36ページはスポーツ施設の利用状況です。31ページのアリーナ4～6月利用が0件となっているのは大規模改修による総合体育館アリーナ利用停止期間です。33ページきたよし地区体育施設三好丘桜テニスコートの3月の利用が0件とありますが、これはハードコートを人工芝へ改修しているためです。8月末完成予定です。</p> <p>37ページはスポーツ協会の事業報告です。40ページはカヌー協会の事業報告です。47ページはウォーキング協会の事業報告です。令和4年度はコロナ禍のため活動休止しておりましたが、今年度からは健康を通したまちづくりを目的に活動を再開します。</p> <p>48～50ページは総合型地域スポーツクラブの活動です。コロナ禍により令和2・3年度は自粛、または感染対策をして活動を行ってきましたが、令和4年度からはコロナ前と同じような状況になってきました。</p> <p>次第の2ページをご覧ください。上段は過去10年間の学校体育施設スポーツ開放事業の実績です。下段は市内に三つある総合型地域スポーツクラブの過去10年間の活動状況です。</p> <p>3ページをご覧ください。スポーツ協会、スポーツ少年団に登録する団体の過去10年間の推移です。</p> <p>4ページ上段をご覧ください。カヌー協会会員数、審判員人数の過去10年間の推移です。会員数だけでなく大会を支える点から審判員数も把握しております。</p> <p>4ページ下段はみよし市マラソン駅伝大会の参加者、参加チーム数の過去10年間の推移です。令和2・3年度は中止しておりました。令和4年度、参加者同士の応援のしやすさやゴールの感動を共有できるという点から、それまで市内一般道路を走っていたコースをやめ、三好池周回コースへと変更しました。令和4年度事業報告は以上となります。</p> <p>ありがとうございました。ここまでの報告に対しご意見ご質問はありますか。</p> <p>平川委員からの意見にもありますが、次第資料3ページの棒グラフでスポーツ少年団の登録者人数が少なくなっている理由は何ですか。</p> <p>スポーツ行政概要10ページをご覧ください。少年野球のあざみクラブが休会しております。コロナ禍の影響で少年野球クラブへの入団が少なかったようです。</p>
---	---

<p>中井委員</p> <p>縄田委員</p> <p>井澤委員長</p> <p>木野副主幹</p>	<p>中井さん名古屋グランパスの状況はどうか。</p> <p>昨年の同月で比べると現在1,380名の登録がありますので100名の増加となっております。コロナが5類となったことが原因かと思えます。子どもの数は減っているといわれますが、スクールの入会者は増加しています。</p> <p>スポーツ少年団の存続という点では危惧されるが、子どもたちが様々なところでスポーツに関われるようになってきたと言えます。</p> <p>他にご意見ご質問はありますか。ないようですので令和5年度スポーツ推進計画・予算について説明してください。</p> <p>スポーツ行政の概要5・6ページをご覧ください。今年度スポーツ課が実施する予定の行事、会議、研修です。令和4年度はコロナ禍前に戻そうとイベント等を開催してきました。令和5年度は参加者の意見を踏まえさらに参加しやすいイベントを開催していきます。</p> <p>みよし市の2大スポーツイベントでありますスポーツ祭は10月8日（日）、マラソン駅伝大会は1月28日（日）に予定しています。スポーツ祭は昨年度から地区対抗種目を中心とするのではなく総合型地域スポーツクラブのブース出展、カヌー協会のカヌー体験、著名なスポーツ選手によるスポーツ教室を行っていきます。今年度の著名スポーツ選手は名古屋グランパスOBの玉田選手、中日ドラゴンズのOBの吉見選手、ソフトテニス元日本代表の浅川選手です。雨天時は3人の元選手のトークショーを総合体育館アリーナで開催します。</p> <p>マラソン駅伝大会は昨年度の参加者の意見から中継点を見直し、準備を進めているところです。</p> <p>スポーツ行政概要7ページをご覧ください。スポーツ協会、カヌー協会の事業です。</p> <p>ここには掲載していませんが、日本カヌー連盟が主催、愛知県カヌー協会とカヌー競技全国大会みよし市実行委員会が主管となりJOCジュニアオリンピックカップ全国中学生カヌースプリント選手権大会を7月13日～7月17日に三好池カヌー競技場で実施いたします。みよし市が開催地となるのは16年ぶりで全国から300人を超える選手が参加いたします。</p> <p>8ページをご覧ください。スポーツ教室の開催についてです。今年度は総合体育館の大規模改修がありますので、前期のみの開催で後期は実施いたしません。</p> <p>9ページは学校体育施設開放事業です。引き続き市民の健康づくりや仲間づくりを支援していきます。</p> <p>18ページをご覧ください。ウォーキング協会は昨年度までコロナ禍で活動を休止しておりましたが令和5年度から活動を再開し会員募集を行っております。また秋のウォーキングイベントを企画し準備を進めています。</p> <p>次第会議資料5ページをご覧ください。スポーツ課関連予算は3億1千195万円です。令和4年度に比べ399万4千円の増額です。主な増減のあった事業について説明いたします。No.2友好都市小学生交流事業は令和4年度に実施したバスケットボール派遣事業は今年度開催いたしませんので減となっております。No.6体育施設管理運営事業については光熱費・施設管理整備点検費の高騰、ポッチャシート、ゲートボールグラウンドの日よけシェルターの購入で増となっています。No.8スポーツ教室開催事業については例年前期と後期で開催していた事業が今年度は総合体育館の大規模改修のため前期のみとなり減となっております。No.10国体全国大会出場激励事業については、令和4</p>
---	--

井澤委員長	<p>年度までは世界大会出場は3万円、全国大会は5千円でしたが、令和5年度から世界大会5万円、全国大会1万円と増額いたしました。No.11カヌー競技推進事業は補助金の見直しによる減額となっております。</p>
山中委員	<p>ただいま説明がありましたが、ご意見ご質問はありませんか。</p>
木野副主幹 増岡教育長	<p>世界大会出場選手はみよし市に何人いらっしゃいますか。どのような競技ですか。</p>
木野副主幹 増岡教育長	<p>昨年度は、世界大会出場者は15人です。 今年度は、アジア大会ボクシング、ワールドカップ ビックエアー、アジア大会U16カヌーレーシング、テコンドー、トライアスロン、スピードスケートショートトラックなどです。</p>
縄田委員	<p>カヌー競技推進事業が減額された理由を教えてください。</p>
林課長	<p>自主財源を持っているので、前年度からの繰越金を活用することとし、減額しました。</p>
井澤委員長	<p>では、令和5年度スポーツ推進計画の実施について事務局から説明してください。</p>
木野副主幹	<p>では、令和5年度スポーツ推進計画の実施について事務局から説明してください。</p> <p>次第資料6ページをご覧ください。現在のスポーツ推進計画は平成28年度から令和7年度までの10年間の計画です。令和6・7年度で審議いただき見直しをする予定です。現在の推進計画は、行うスポーツの推進、見るスポーツの推進、支えるスポーツの推進、スポーツ環境の整備、スポーツ交流と連携の5つの柱となっています。このうち行うスポーツ、見るスポーツ、支えるスポーツについては目標値を定めています。目標を達成するため具体的な68施策を定めスポーツ振興を行っています。</p> <p>行うスポーツの推進の目標値は成人週1回の頻度でスポーツを行う人の割合は65%、未成年者の週1回以上行う人の割合を75%としています。</p> <p>新規拡充事業について説明させていただきます。次第資料7ページ左側下段をご覧ください。「三好高校の地域開放連携講座の受け入れや大学との包括的連携協定もと、小中学校の体育の授業や部活動などに関わり、相互に協力しながら運動好きな子どもを増やし、生涯続けられる運動、スポーツを習慣づけます。」という具体的施策に基づき部活動の地域移行に向け、学校教育課に部活動改革検討委員会を設置し、今後のあり方、移行時期についてスポーツ関係者にお集まりいただき検討しております。こちらにつきましては、三好高校ラグビー部や東海学園大学内にあるともいきスポーツクラブ、愛知教育大学との連携を検討しているところです。</p> <p>部活動の地域移行につきましては全体の報告が終わりましたら学校教育課深谷主幹から説明させていただきます。</p> <p>次第資料8・9ページをご覧ください。ライフステージに応じたスポーツ活動の推進ということで9ページの中絶にある体力づくりを主旨としたスポーツ祭・マラソン駅伝大会を継続し実施いたします。このイベントは開催状況や皆様からいただいた意見をもとに市民が参加しやすいイベントを目指し準備を進めています。</p> <p>10ページ表の下段をご覧ください。地元大学と地域が連携し高齢者向けスポーツイベントを啓発いたします。特にともいきスポーツクラブさんは高齢者</p>

を中心とした講座が多いので支援をしていきたいです。

11ページ、市民が主体的に参加する地域スポーツ環境整備については下の表の最上段、地域と企業・高校・大学などが連携し、総合型地域スポーツクラブの活動の中で、トップアスリートや指導者、スポーツ医科学研究者等の外部資源を地域に還元します」との具体的施策ですが、昨年度、中日ドラゴンズと協定を結び連携事業を進めています。小学生を対象としてドラゴンズベースボールアカデミーみよし市校を開校しました。ベースボール型スポーツに親しむことのなかった子どもたちを中日ドラゴンズに集めてもらい、みよし市の少年野球の指導者もサポート役として参加し、興味を持った子どもたちを地元の少年野球のチームへつないでいくという事業を今年度予定しております。スポーツ祭にはドラゴンズの吉見選手を派遣していただいております。

12ページ上段ウをご覧ください。総合型地域スポーツクラブ拠点施設を確保するため、関係機関と協議し連携して施設整備を進めますという施策に対して、今年度は、みなよし地区の拠点施設に総合型地域スポーツクラブの活動場所が確保できるよう調整をしているところです。時期については今年度の秋ごろから建設が始まる予定であり、オープンは令和7年ということで準備を進めています。そこにさんさんスポーツクラブの活動拠点を置く方向で調整しております。

12ページ下（4）学校と総合型地域スポーツクラブが連携した子どものスポーツ環境の整備については、先ほどの説明と同じように、みなよし地区を拠点としたさんさんスポーツクラブの拠点を整備することによって進めているところです。

13ページ上段イをご覧ください。総合型地域スポーツクラブ指導者の小中学校の部活動との関わり方を深めますとの施策で、後ほど学校教育課深谷主幹から説明がありますが、市内3つの総合型地域スポーツクラブに検討委員会に入っただき、子どもたちの活躍の場を創出する方向で調整を進めています。

14ページ観るスポーツについて説明させていただきます。観るスポーツの目標値としては年1回の頻度で競技場などへ行きスポーツ観戦を行う者の割合が40%以上になることを目指すことです。（1）全国大会などの開催については、全国中学生カヌースプリント選手権大会を7月14日～17日ということで進めています。また（2）トップスポーツの試合観戦の推進ということで中日ドラゴンズと連携による親子観戦事業を実施します。名古屋グランパス、トヨタヴェルブリッツにつきましてはこれまでも親子観戦の協力はいただいております。引き続き連携し進めていきます。

15ページ支えるスポーツの目標値は年1回の頻度でスポーツ指導やスポーツイベントのボランティアを行う者の割合が10%以上になることです。16ページさまざまなスポーツ情報を市民に提供というで「スポーツ医学の知識やケガをした時の応急手当の方法をホームページに掲載します。最新のトレーニング方法やストレッチ法、テーピングによるケガ予防法など、有効な情報をホームページで提供します」としましたが、昨年度完成しておりませんので、今年度ホームページ等で情報提供できるよう進めてまいります。

17ページスポーツ環境の整備に移ります。アの部分下から二つ目になります。三好池カヌー競技場のコースを再整備しますという部分です。4月にスプリングスプリントという大会を愛知県カヌー協会が主催しました。パラリンピック日本代表選手が三好池で競技に参加しました。その際に、カヌーセンター内のトイレが使えず総合体育館の身体障がい者用トイレに来ることになりました。身体障がい者が不便なく競技に参加できるよう今後環境整備を進めていく予定です。

<p>井澤委員長 井澤委員長</p>	<p>18ページスポーツ交流と連携です。アの中段です。士別市野球交流団・士別市サッカー交流団・士別市バスケットボール交流団を受け入れます。昨年度はバスケットボールの選手を派遣しました。今後は受け入れと派遣の相互交流に向け調整を図っていきたいと考えております。ウの部分の外国語表記を含む施設案内看板の設置やパンフレットなどの作成です。総合体育館の大規模改修が今年度で目処が付きますが、新しい表記についてはピクトグラムにします。 以上で説明を終わります。</p> <p>ご意見ご質問がありましたらお願いします。</p>
<p>林課長</p>	<p>スポーツ環境の整備についてお聞きします。三好池の競技場や施設を障がい者が使いやすいようにするとのことですが、今後これに関する検討会が始まるのですか。</p>
<p>井澤委員長</p>	<p>カヌーセンターの大規模改修に合わせて考えていく予定です。令和6年度に行う予定でしたが、現在改修時期の見直しが行われている状況です。改修時期はまだ決まっていません。</p> <p>今後、大規模改修の時期が決定したところでそれに合わせて検討していくということですか。</p>
<p>林課長 縄田委員</p>	<p>そうです。</p>
<p>林課長</p>	<p>総合型地域スポーツクラブの会議で「何故カヌーにこれだけ予算をかけるのか」という言葉に出会いました。みよし市は選択と集中でカヌーに予算をかけているのですか。</p>
<p>井澤委員長</p>	<p>平成6年のわかしゃち国体で三好池をカヌー競技場の会場としたことをきっかけにカヌー競技の推進を現在まで行ってきました。他の地域ではカヌー競技はほとんどありません。県内では豊田市、岡崎市にしかありません。みよし市の特色ある地域性を生かしたスポーツです。</p> <p>それがみよし市にとってどのような成果を上げてきたかということはどこかのタイミングで検証しなければならないと思います。市民の中にカヌーに親しむ機会が年に1回でもあるか。みよし市の特色として受け入れてくれているのであれば、良いでしょう。そうでないならば、別のところに予算をかける方が、スポーツ振興になる可能性があるかもしれない。豊田市、岡崎市でカヌー競技を行っているのであれば、みよし市はもっと別の競技を打ち出していくことも必要であるかもしれない。以上、個人的な意見です。</p>
<p>林課長</p>	<p>平成6年からカヌー競技の練習は三好池でカヌー協会が行っています。競技人口は高いまま推移しています。スポーツ祭でカヌー体験を行ったところ、大勢の参加がありました。3月に保田ヶ池でお花見カヌーを開催したところ500人を超える応募がありました。あいにく当日雨天になりましたが、百数十名の参加がありました。部活としてやるまでには至らないが、カヌーに乗りたい人は市内に大勢いることが判りました。</p>
<p>清田委員 林課長 井澤委員長</p>	<p>そのようなイベントはひまわりTVで放送してもらえば良い宣伝になります。ひまわりTV、その他報道機関にもお願いしPRしていく予定です。</p>

<p>木野副主幹</p>	<p>他にご意見ご質問はありますか。それではスポーツアンケート調査について説明をお願いします。</p> <p>令和4（2022）年度スポーツ活動に関するアンケート調査結果の概要を説明させていただきます。A4別刷り資料をご覧ください。2ページ、行うスポーツについて、週1回以上スポーツを行う人の割合は全体で51%となりました。20歳以上では47.8%、3ページ20歳未満では68.2%でした。観るスポーツ、一年間にスポーツ観戦を行ったかについては21.2%でした。20代・30代のスポーツ観戦率が低いということが判りました。4ページ支えるスポーツについて、年1回以上スポーツ指導等ボランティアを行ったかについては7.5%となりました。4ページ中段以降をご覧ください。この1年間にスポーツを行った理由は、健康・体力づくりが一番多く、次に楽しみに気晴らしでした。スポーツを行わなかった理由については、仕事、家事が忙しいが一番多く機会がなかった、新型コロナウイルス感染症が心配なためという順です。5ページ今後やってみたいスポーツとしては、各地区ともにウォーキングが一番多いです。6・7ページ総合型地域スポーツクラブについて、認知度は南の地区の方が高いという結果になっています。市民が総合型地域スポーツクラブに入りたいと思う条件は、時間的余裕があれば、が一番多い回答でした。8ページスポーツ振興にあたり、行政に期待することは年齢層にあったスポーツ・レクリエーションプログラムの開発普及、屋内スポーツ施設の整備が各地区ともに上位になっています。9ページスポーツ施設に望むこととしては、利用手続き、料金支払い方法の簡略化、施設数の増加が多い状況です。令和4年度のアンケート結果の説明は以上となります。令和5年度のアンケートは次第資料19ページから掲載しています。過去の結果と比較検討できるよう引き続き同じ内容で実施したいと考えています。以上で説明を終わります。</p>
<p>井澤委員長</p>	<p>ご意見ご質問はありますか。</p>
<p>山中委員</p>	<p>総合型地域スポーツクラブの事務所はどちらにありますか。</p>
<p>林課長</p>	<p>みよし市内3地区にそれぞれ総合型地域スポーツクラブがあります。きたよし地区では東海学園大学内、なかよし地区では三好中学校内、みなよし地区では明越会館の中にあります。</p>
<p>清田委員</p>	<p>県内では一つの自治体を除き総合型地域スポーツクラブは設立されています。県内自治体を人口あたりでみると、みよし市は総合型地域スポーツクラブの数が多いい状況です。</p>
<p>井澤委員</p>	<p>来年度はスポーツ推進計画の見直しを行うということです。これまで毎年アンケート調査を行い結果報告文をまとめてきました。過去のアンケート調査結果の経年変化を基に新たな計画を作成できると良いです。</p>
<p>林課長</p>	<p>報告事項が終わりましたので、進行を事務局にお返しします。</p>
<p>深谷主幹</p>	<p>その他で、みよし市の部活動地域移行をどのように計画しているかを学校教育課から説明をいただきます。</p>
<p>深谷主幹</p>	<p>みよし市学校教育課深谷です。よろしくお願ひします。中学校部活動地域移行に向けてという資料をご覧ください。一枚めくっていただきまして、中学校部活動 地域移行に関する国の動き①をご覧ください。スポーツ庁有識者会議</p>

<p>井澤委員長</p> <p>山中委員</p> <p>林課長</p> <p>山中委員</p>	<p>令和4年6月、令和5～7年度にかけて、土日の部活動を地域の活動に移行する。その後、さらに平日についても地域活動に移行、との提言が出されました。さらに令和4年12月文科省ガイドラインが策定されました。</p> <p>みよし市では令和3年から部活動改革検討委員会をもちました。令和3年度は2回、令和4年度は4回、会議を行いました。メンバーは、小中学校関係者、スポーツ協会、スポーツ推進員、総合型地域スポーツクラブ代表者、教育委員会関係者です。小学校の方向性は決まったので、小学校関係者は今年度から外れました。</p> <p>みよし市の中学校部活動の現状としては、活動時間は週3日1時間半程度の活動、土日のいずれか1日の午前か午後の3時間程度です。指導体制は、顧問、部活動指導員、外部指導員を2名以上配置し指導を行います。部活動数は、運動部で男女別45部活動、文化部は10部活動という現状です。所属生徒は、全体の75%です。</p> <p>みよし市としては学校と地域を円滑に結びつける団体として、みよし地域クラブ活動（みよしクラブ）を作って運営していきたいと考えています。みよしクラブの目標は、生徒の自主性、魅力ある活動の創設、地域コミュニティの活性化です。</p> <p>基本方針は、運営主体をみよし市教育委員会に置き種目によって、スポーツ協会、文化協会、総合型地域スポーツクラブの活動に参加するということです。</p> <p>資料のみよしクラブの運営をご覧ください。すでに今年度からカヌーや柔道は始めております、令和6年度から図のような組織で実施する予定です。中学校にある種目以外の新たな種目として陸上、ラグビー、バドミントン等の活動も生徒の選択肢の幅を広げるといって進めていこうと考えています。</p> <p>現在、なかよしスポーツクラブはソフトテニス、卓球、サッカー、（一社）三好さんさんスポーツクラブはバレーボール、サッカーの中学生を対象に講座を開いている種目について移行を行っていきます。</p> <p>（一社）さんさんスポーツクラブバレーボール部の例を説明します。市内のバレーボールをやりたい子どもたちが三好さんさんスポーツクラブの会員になります。指導者もさんさんスポーツクラブの会員になります。部活動の場所は生徒数が少ない場合は1か所、生徒数が多くなれば例えば北部地区と南部地区で分けます。割り振りはさんさんスポーツクラブでやってもらいます。</p> <p>文化協会と連携して文化部も地域移行を進めていきます。今年度は北中学校と三好中学校をモデル校として実施していきます。年2回文化講座を開く予定です。</p> <p>資料の部活動の地域移行に向けてのスケジュールをご覧ください。上に年度が入っていますが、事業進行を正確に年度へあてはめたものではありません。現在から未来に向けた時間の流れを表現したものです。まずは休日の部活動を地域で行うようにします。次に平日の部活動も同様に移行していきます。位置づけも学校教育の一環から生涯学習で部活動を行っているということになります。運営主体も学校からみよしクラブになります。指導者は、教員・部活動指導員・外部指導者からみよしクラブ指導者となります。</p> <p>ご意見ご質問はありますか。</p> <p>みよし市内の中学校はいくつありますか。</p> <p>4つです。</p> <p>例えば4つの中学校それぞれに野球チームがあれば、市内に野球チームが4つあることとなります。それをみよしクラブの1チームにまとめた場合、試合</p>
---	---

<p>深谷主幹</p>	<p>に出場できる人数が減ります。合同チームとなったため試合に出られない子どもが出てくることになります。</p>
<p>山中委員</p>	<p>そのような場合、みよしクラブ北、みよしクラブ南などチーム名を工夫することで対応できるのではないかと考えています。</p>
<p>井澤委員長</p>	<p>文科省は休日の部活に出る教員の残業を問題視しています。そのため休日の指導者確保が優先課題となっています。しかし全体の目指す方向を具体的に示さないため、各市町村の動きがバラバラになっている印象を受けます。豊田市の場合、中学校では平日は教員が指導し、土日だけOBなどに指導に来ていただくような対応をしています。集約する方向で進めると練習環境が変わりスポーツを行う子供が減るようなことにならないか心配です。</p>
<p>井澤委員長</p>	<p>みよしクラブから（一社）さんさんスポーツクラブに委託した場合委託料は払われますか。</p>
<p>深谷主幹</p>	<p>払われます。令和7年度までは委託料は払われますが、それより後は参加者の負担になります。保険料は各自負担です。</p>
<p>井澤委員長</p>	<p>いずれクラブに通う子どもたちは費用を各自が負担しなければならない状況となります。受け入れ側の経済状況により負担の格差が生じることになります。水野さん、受け入れ側クラブの状況を教えてください。</p>
<p>水野委員</p>	<p>受け入れることで人が増えますので、指導者が不足します。指導者を増やしますが、指導者は専属ではなく、スポーツ愛好者ですので指導者間の連絡調整を行い指導者の数を十分に確保できるようにしなければなりません。また学校と大会などの連絡調整も必要になります。専属で関わる人が必要になるのではないかと思います。また機材道具など備品を増やさなければなりません。先の状況が見えない状態です。</p>
<p>林課長</p>	<p>貴重なご意見やご提案をいただきありがとうございました。各委員からいただいたご意見やご提案等については、今後検討調整しスポーツ行政に活かしてまいりたいと思います。</p> <p>また、本年度は教育委員会から諮問がありませんので本日の第1回のみとさせていただきます。</p> <p>今後、お気付きの点、ご意見等がございましたら電話でもメールでも結構ですのでご連絡をいただけますようお願いいたします。</p> <p>これをもちまして、「令和5(2023)年度第1回みよし市スポーツ推進審議会」を終了いたします。</p>